

進路だより

箕輪進修高校 進路指導室

2013. 1. 10

3, 4年生用 No.73

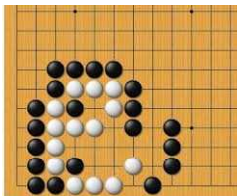
若い人の清掃活動に感心



昨年秋落ち葉の舞う頃より年末まで生徒会の生徒を中心に3年生の有志の何人かが自主的に毎朝校門付近の落ち葉はきをしていました。毎朝こうした生徒達の姿を見て頭の下がる思いでいました。とかく「最近の若い者は」といわれがちですが、まさにこの生徒達の活動には感心するばかりでした。

また年末に校内の廊下のあちらこちらが放課後から朝にかけて綺麗になっていることに気がついたある職員が、「誰がやっているのか心当たりの方は教えて欲しい」と職員会で投げかけたところ、本校の若い職員が数人で毎朝6時半頃から、まだ誰も登校しない前に校内の美化に努めているということが12月の登校日最終日に分かりました。この先生方は「校内を綺麗にしたい」という自主的思いから活動を始めていたようです。

生活指導の先生を中心に毎朝校門前で登校してくる生徒に「おはよう」と声がけをずっとしていました。**生徒も職員も皆でこの「学校を綺麗にしたい」「いい学校にしたい」というそんな思いの表れ**でしょう。皆で小さなことを毎日積み重ねていくそうした運動は本当に大切なことです。一方では登下校の際に道路脇にゴミや空き缶等を平気で放置していく人も後を絶ちません。校内でも廊下にジュースをこぼしても平気な人もいます。**何とか学校を良くしようという一部の人の思いが是非多くの生徒の心に響いて欲しい**ものです。また、社会に出てもこうした前向きな思いは大切にしていって欲しいものです。



先を読む

今の世の中は先行きの見えない大変難しい時代です。各分野の専門家であってもなかなか先を読むことは難しくなっています。しかしそうした時代であっても**自分なりに世の中の動きを考えることは大切**なことです。

例えば海の上で船が難破し、小さなゴムボートにかりうじて乗り移れたとします。そのときどちらの方向に櫓をこいだらよいかある程度見定めないと、陸とは反対方向にただ一生懸命こいでも何にもなりません。星や風等**周囲の状況を冷静に判断し、自分なりに方向を見定め、また他の人の意見を聞き皆で力を合わせれば**助かる可能性は高まるでしょう。

今この不確かな時代を生きる私たちは、テレビや書物等を通じて色々な人の意見を聞き、それらを参考に自分なりに色々な状況を判断する訓練を積むことが必要でしょう。これから社会に出て行く皆さんはこれまで以上にこうした姿勢が大切になります。その意味でも**テレビでニュース番組を視聴したり、読書をしたり、色々な人の意見に耳を傾けようとする**ことが大切になって来ます。

今皆さんは新しい人生の船出を前にして、もう一度こうした姿勢の大切さを肝に銘じて欲しいものです。いたずらに人のデマや意見に惑わされることなく、あくまでも自分のしっかりした考えを養えるよう日頃から心がけましょう。世の中に出て成功する人は、常に時代の先を読み、自らいざというときに決断し行動に移せる人でしょう。